

# あわうみ

おうみ福祉会広報 NO.9

発行元

社会福祉法人おうみ福祉会・後援会  
〒523-0058

滋賀県近江八幡市加茂町 3819-5

おうみ作業所内

Tel.0748-36-7860 Fax0748-31-3565

かのとうし

## 辛丑（令和三年）年を迎えて

おうみ福祉会後援会会長

岡田 裕正

新型コロナウイルスの蔓延まんえんにより、漸く日本人らしさを取り戻すことが否応なしにやってまいりました。経済依存における凡そ日本人らしさを失った伝統文化軽視の風潮が、自粛の中でこれからの歩みについて考えさせられる機会が設けられ、今日までの歩みに警鐘けいしやうが鳴らされたと言つてよいのではないでしょうか。

天神地祇てんじんちぎと云うことばがあります。地は便利さを追い求めた結果、汚され、天や地の神の怒りは洪水や風神雷神、更には世界的なコロナの蔓延と云う苦悩を与えました。そんな中、人々は自粛という冷静に今を考える時間が与えられたと思います。

今年辛丑の年です。「辛」は「幸」に通じます。辛が昨年一年間の間に我々に与えられた時間の重みを胸に置きつつ、幸の多からんことを祈らざるを得ません。

よく転換期がやってきたと言われますが、まさしく「人」と云う字を根本からもう一度考える機会がやってきたのだと思います。

「子共叱るな来た道じゃ、年寄笑うな行く道じゃ」と言われてきた言葉を真剣に考え、「人」という字が「互いに思いやり、支え合う字」だと知ることでの混乱した社会から元の日本の社会に戻る事が出来るのだと思います。

改めまして、あけましておめでとう御座います。

終わりにこれからの益々の精神的な思いやりという、日本の文化の発展と幸多からん辛丑の年となることを祈念致します。



# 岡山小学校交流

令和元年に続き、2年度も岡山小学校3年生と交流会をおこないました。9月に施設長と支援員が「おうみ作業所ってどんなところ？」をキーワードにお話をさせて頂き、10月に小学生による作業所見学・缶つぶし体験、11月には仲間と3年生による名刺交換会をしました。名刺交換会ではそれぞれの頑張っている事、好きな事を紹介しあいました。緊張もみられつつも名刺を受け取りみなさん嬉しそうでした。すっかり名前を覚えた仲間・小学生もおられます。

令和2年は3密を避けつつの交流会でしたが、そのような状況下でも仲間と小学生が顔を合わせあい、仲間にとっても小学生にとっても思い出に残る交流会となったことと思います。交流会を終えて「働いている人は頑張っているんだなあ」「楽しかった、また行きたい」と言ってくれる小学生もいました。交流会終了後、仲間みんなで小学生へお礼のメッセージカードを作りました。すると、小学生からも仲間一人ずつにクリスマスカードを作ってくれました。この交流会からこの先も、仲間一人ひとりと小学生一人ひとりの繋がりが続いていくといいなと思います。



## 🌱 枝豆販売会のお礼とご報告 🌱



令和2年10月16日（金）後援会主催による「枝豆販売会」を行いました。午前より仲間と職員が枝豆を収穫し、なかまがお仕事として枝豆の掃除を行いました。当日は午後よりおうみ作業所のクラブ活動の日でもあり、おでかけDクラブのなかまたち、ご家族、職員と一緒に枝豆の掃除をしながら販売を行いました。クラブ活動の休憩時には、採れたての枝豆をいただきました。なかまたちは「おいしい！」といいながら枝豆を食べていました。販売させていただいた枝豆は、おうみ作業所なかまのご家族のご厚意により、ご提供いただきましたことをこの場でお礼申し上げます。

今回の「枝豆販売会」の収益は、23,892円となりました！ご購入いただいた皆様、また枝豆販売会にご協力いただいた皆様、ご協力ありがとうございました。



# クリスマス会

令和2年12月18日にクリスマス会を開催しました♪

コロナ禍でイベントが少なくなっていた仲間たちは、音楽を楽しんだりケーキを美味しく食べられていました。また今年度は、後援会様より作業所のみんなにクリスマスプレゼントをいただきました。ありがとうございました！おかげさまで素敵なプレゼントを仲間のみんなに渡すことができ、仲間たちもとても喜んでいました☆



## 親成人

～～ご成人おめでとうございます～～

令和3年1月8日（金）おうみ作業所食堂にて成人を祝う会を行ないました。今年、成人を迎えられた仲間は“西川雅高さん”です。当日は、保護者様を始め、養護学校時代に当時担任をされていた先生もお祝いに駆けつけて下さいました。新成人による決意表明では「エイ、エイ、オー」と元気に大きな声で言って下さいました。

最後には彼の好きな音楽がプレゼントされ、見事なスティックさばきを披露してくれました。第二部では、おうみ作業所家族会様よりケーキのプレゼントがあり、みんなでおいしく頂き新成人をお祝いしました。



## 第2 おうみ作業所「きみいろ」進捗状況

令和2年に第2作業所用地の農地転用と開発について、近江八幡市からの許可がおりました。地権者さまのご理解を賜り、登記手続きが完了し無事に所有権がおうみ福祉会に移行されました。改めまして、地域のみなさまのご理解に感謝申し上げますと共に障害のある仲間たちだけでなく地域にとっても「出来て良かった」と思えるような施設づくりに向けて、気を引きしめてまいりたいと思います。

昨年から、施設整備の財源として必要な「国の補助金申請」について準備しております。補助金交付の内示が決定するのは6月となりますが、申請が通ることをねがい、施設の設計等の準備を進めています。

感染対策を徹底したうえで、県内の他法人事業所を視察し、設備・設計や仲間の仕事の実践について学びを深めることも出来ました。



※仮称「きみいろ」について…「君色」

“君が君らしくありますように”という想いをこめました。

新たな作業所で過ごす仲間たちが、働く職員が、作業所に集う地域の方たちが「きみいろ」で働き・暮らし・輝く そんな場所になるように願っています。



## 冬季物品のお礼



令和2年10月～12月に冬季事業販売の取り組みをさせて頂き、おうみ作業所の関係者、地域住民の皆様、後援会会員様にたくさんの商品をご購入頂きました。皆様のご協力のおかげをもちまして、**¥62,774円の収益**を上げることが出来ましたことをお礼申し上げます。なお、収益につきましては、引き続き多くの皆様に地域の一員であるおうみ福祉会にご興味を抱いていただけるよう後援会活動資金として活用させていただきます。

「なかま」、家族、職員一同は、第2 おうみ作業所「きみいろ」と新規グループホーム「仮称：かもんの家」の設立に向け邁進しております。皆様のご協力を最大限ご活用させていただき、まずは仲間が働きやすい作業所の実現に尽力して参ります。

多くのご協力いただいた皆様のおかげをもちまして、冬季物品販売事業の大成功を収めることができました。重ねてお礼申し上げます。

ありがとうございます！  
ございました！

